

2019 年度上期 内部監査室 福島第一原子力監査グループ 活動状況報告

内部監査室 福島第一原子力監査グループ

1. 業務品質監査 (2019 年度上期分)

(1) 定期

監査対象部門	監査実施期間 (2019 年 9 月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
放射線防護部	2019. 4. 26 ~ 7. 11	放射線防護に係わる装備品管理, 人員の構内入退域管理, 放射線防護教育, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 なし
カイゼン室	2019. 5. 9 ~ 6. 26	改善活動の推進・展開, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① カイゼン活動の内容等を読者の目を引く構成で社内イントラネットに掲載することにより, カイゼン活動の所員への浸透に寄与していた。
1 ~ 4 号設備運転管理部	2019. 5. 9 ~ 6. 26	当直体制やマニュアル等の見直し, 運転員の教育・訓練の構築と実施状況の管理, 並びに文書管理等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 ① 運転員の運転業務に対する改善意識の向上を図り, 運転ナレッジの蓄積, 運転操作手順書および運転員の教育・訓練の改善を促進すること。 【良好事例】 なし
環境化学部	2019. 5. 9 ~ 7. 4	大型機器除染設備の運用管理, フランジタンク片除染作業における生産性向上, 廃棄物関連設備設置プロジェクト, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① 委託追加仕様書において, 項目毎に実施目的を明示することで, 作業員の目的意識を高め, 不適切行為の防止を図るよう工夫していた。 ② 他グループの管理職が, 多面的な視点で現場を見ることにより, 自グループでは気づけなかった改善事項を挙げる等, 不適合の低減に取り組んでいた。 ③ 安全文化醸成活動において, 日常の原子力部門運転経験情報の共有に加え, 他産業界の失敗事例の紹介およびその反省点や改善点に関するグループ討議を隔週で実施しており, メンバーの安全文化の維持・向上に寄与していた。
電気・通信基盤部	2019. 7. 16 ~ 9. 27	プロジェクト対応, 所内電源設備の信頼性維持・向上, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① 注意が必要な場所等の写真を夕方のミーティングで共有し, その内容についてディスカッションを実施していた。
廃炉工事設計センター	2019. 7. 23 ~ 継続中	冷却, 土木, 建築設備の検討・設計・積算, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認中。	監査継続中
土木部	2019. 7. 31 ~ 継続中	凍土遮水壁の運転・保守管理, 現地溶接型タンクの設置・保守管理, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認中。	監査継続中
水処理運転管理部	2019. 8. 8 ~ 継続中	滞留水移送装置の運転・監視・巡視点検, 第三セシウム吸着装置移管の対応状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認中。	監査継続中
技術・品質安全部	2019. 9. 19 ~ 継続中	実施計画 (保安規定) に係わる事項, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動を適切に実施しているか確認中。	監査継続中

【指摘事項】: 法令や社内のマニュアル等に照らして不適合な事象

【要望事項】: 不適合事象ではないが, そのまま放置すると不適合となるおそれがあり, 改善が望ましい事象

【良好事例】: 他の発電所等においても参考になるような優れた活動等

(2) テーマ: 対象なし

2. 原子力特別監査: 対象なし

3. 2018 年度下期報告時点, 監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの: 対象なし

以上